

発行所 愛媛県喜多郡 長浜町 役場

印刷所 岸本印刷所

2月の人口動態

出生	1720	死亡	121
結婚	8226	離婚	11
男女計	15,657	世帯数	3,967
(末日現在)			

肱川に映える新校舎

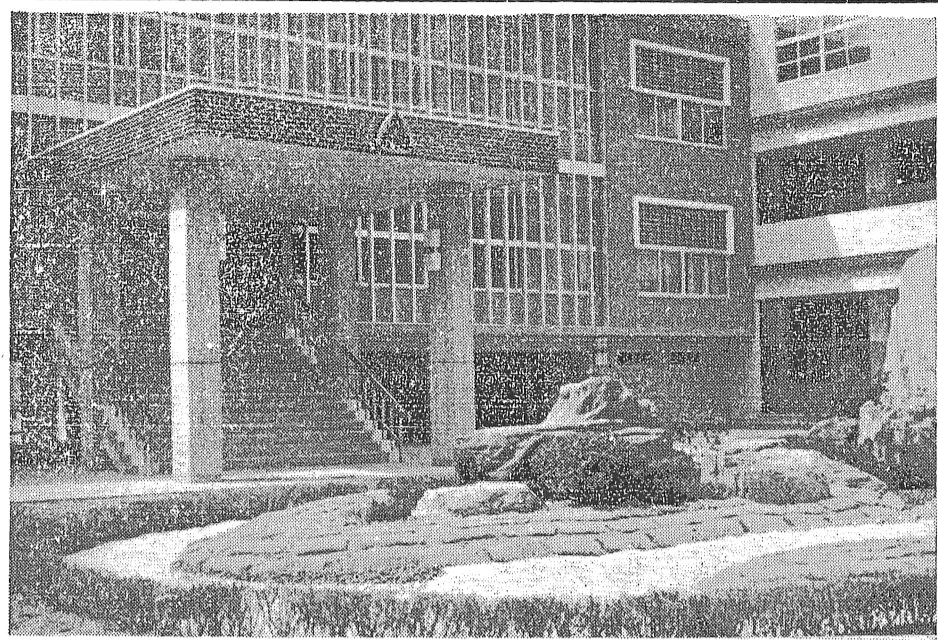
統合中学見事に完成

期待大きい教育効果

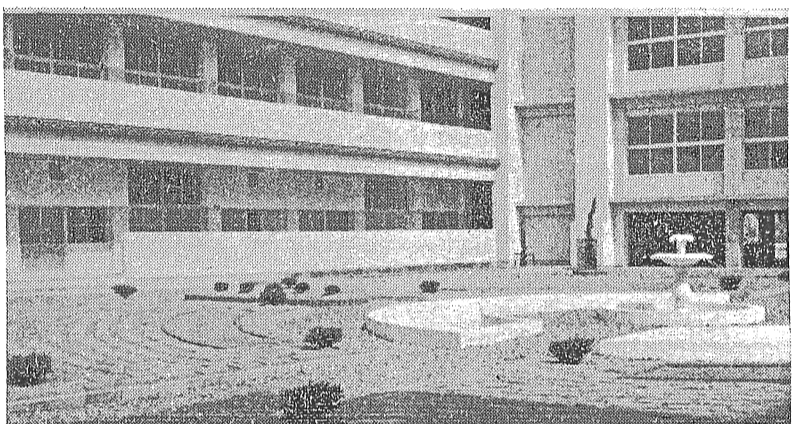
四国一を誇り、しかも、大規模の建物級の、長浜町統合中学校が見事に完成しました。

昭和四十一年六月三十日まで、海あり、橋あり、木材あり、であつた江湖も、同年七月一日から長浜町統合中学校敷地に用途替えすることとなり、二万七千平方メートルを埋め立て、整然とした敷地を造成して、同年十一月十六日、起工式を挙げて、約一年四か月ぶりに、文化のバレスとして、その威容を誇る校舎がお目見得しました。

肱川の流れるパツクにした統合中学校は、クリーム色の色彩もあざやかに、近代建築の粋を結集した。四月の入学式を待つのみとなり、新校舎は、一億六千九百万円で、できあがつたもので、規模は、鉄筋コンクリート三階、新校舎は四棟、約六千七百七十平方メートルの大校舎です。



写真上↑四国一を誇る統合中学校の表玄関
写真下↓完成した校舎全景
(いずれも3・10撮影)



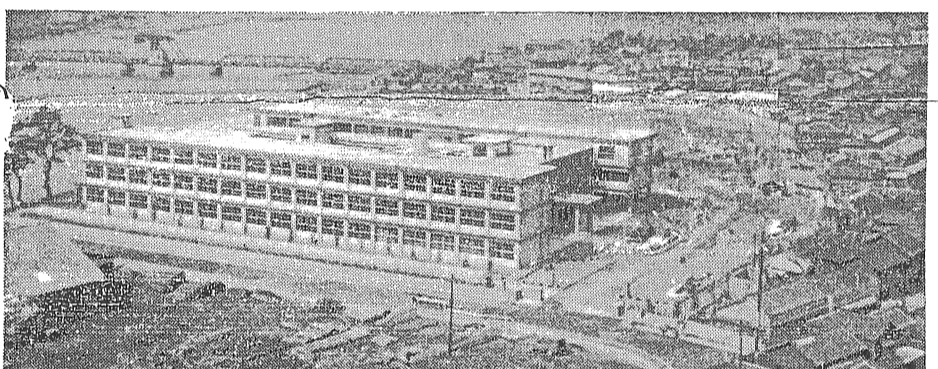
二階は、受付・事務室・小会議室・校長室・会議室・美術教育室・音楽準備室・オ二音楽教室・オ一音楽教室・製図室・電機教室・普通学級室・宿直室・生徒会室・相室など、二千四百三十七万円でできあがつた。

規模は、鉄筋コンクリート二階建、約八百三十三平方メートル。室数は十三、約八十人が、入舎できるモダン寄宿舎です。

私たちの長浜町を、より豊かにより、りつぱに発展させたい。というねがいは、みんなのねがいとを目的として、建築された寄宿舎は、二千四百三十七万円でできあがつた。

規模は、鉄筋コンクリート二階建、約八百三十三平方メートル。室数は十三、約八十人が、入舎できるモダン寄宿舎です。

私たちの長浜町を、より豊かにより、りつぱに発展させたい。というねがいは、みんなのねがい



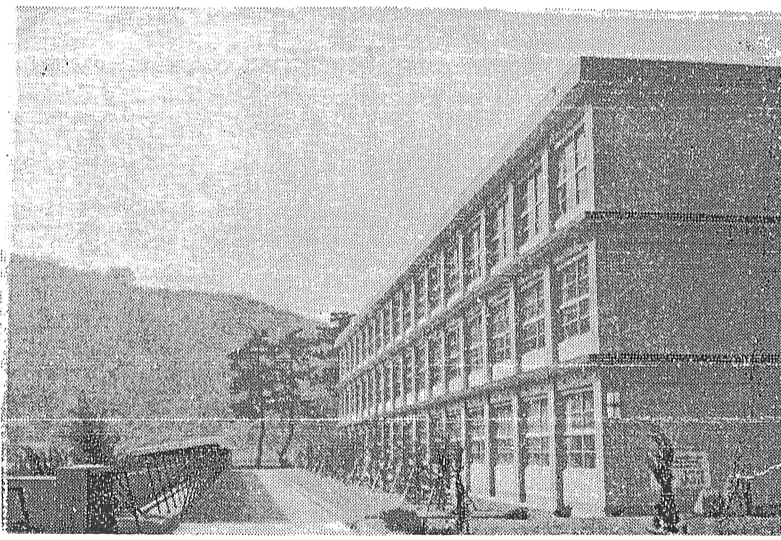
また、音楽教室・調理室・放送室など、モダン建築の粋をかみしめながら見学しますと、四時間、ざつと見てまわつても、二時間はかかりません。

みなさんも、是非、一度ご覧になつて下さい。

学級数は、特殊学級を含めて、二十三学級で、約千八の生徒を収容。普通教室および特別教室は、それぞれ、二十二教室です。

大要を説明しますと、

一階は、車庫・公仕室・保健室・理科室・金工機械室・彫塑室・普通学級室・L.L教室・下足室など



肱川をパツクに教育の心臓部普通教棟 (3・10 正門から撮影)

健やかに育て青少年

愛媛県青少年保護条例制定

愛媛県青少年保護条例が、ことしの四月一日から施行されることになりました。

この条例のねらいは、青少年に悪影響を与える社会環境や、好ましくないおとなの行為が彼らを毒し、非行に走らせている面があるため、これらの環境を浄化し、青少年に対する配慮と責任に欠けるおとなの反省を促すことによつて精神的にまだ不安定な青少年を保護し、健全に育成しようとするもので、おとなが守らなければならぬ最少限度のきまりを定めたもので、保護の対象となる青少年は六才以上十八才未満の者です。

その主な内容は、

一、青少年の健全な育成を害するおそれのある映画や興行を青少年に見せてはならないこと。

二、青少年の健全な育成を害するおそれのある出版物を青少年に販売したり、貸し付けてはならないこと。

三、青少年の健全な育成を害するおそれのある広告物を掲示してはならないこと。

四、青少年にいれずみをしたたりいれることをすすたりしてはならないこと。

五、みだらな性行為や、喫煙、飲酒などをするための場所を青少年に提供してはならないこと。

六、青少年を深夜(午後十一時以降)興行場等へ立入らせてはならないこと。

など定めており、した成人には、罰金または拘留の刑が科せられることになり、本条例制定を機会に、皆様青少年問題に対する理解をいより深め、この条例の円滑な運用に対する協力と、青少年の健全な育成のための諸活動の活発化を期待してまいります。

二月の町政日誌

一日	昭和四十三年度長浜町消防団出せめ式
五日	少年式
六日	農業委員会
八日	昭和四十三年度予算審議(九日まで)
八日	フェリー・ボート関係現地視察のため、上関町議員一行来町
十日	都海林道竣工検査
十日	低開発地域振興事業の惣瀬簡易排水路改良工事入札執行
十三日	午後五時三分、松がさ(須沢)の山火事のため長浜分団、楯生分団の各団員出動して消火に務めた午後六時五分鎮火

十五日	大雪警報発令(当町で三〇cmの積雪を記録、みかんと、なつかんに枝折の被害を被つた)住宅にも又も被害が繰出大和で瞬間風速二三mを記録するため、大字上老松の上成・下成それぞれに大字下須成の郷・新造替地の屋根がわらを飛ばした
二十日	この地区は、去年十月二十七日にも被害を被つた)また、有線放送電話も通信不能か所続出 復旧につとめたので、十八日全線復旧
十七日	雪による被害調査(みかんと、なつか
十九日	干害急対策委員事業の査定
二十二日	フェリー株式会社設立委員会
二十六日	採血と血液型判定(今坊・豊茂)
二十七日	採血と血液
二十八日	午後二時三十分、駒手町福井栄吉から出火、長浜分団大和分団、喜多灘分団の各団員消火のため出動消火に務めた午後三時十二分鎮火り災見舞(町長助役収入役以下各課長)

新入学児のおかあさんへ

もうすぐ一年生。小学校へ入学する日が近づきました。新入学児をもつ家庭では、わが子の新しい門出に、希望と不安の入りまじった緊張を味わっていられることでしょう。

抜けている「しつけ」

ちかごろの母親たちは、読み書きや、数の指導には熱心ですが、肝心の「しつけ」が抜けているといわれています。自分のことは自分です、約束は守る、基本的な生活習慣を身につける、といったことができないというわけです。

「しつけ」ができていない子は、家庭でも教えずとも学習がつかず、学校でも「しつけ」ができていないと、家庭でいくつうめこんでも、自力がつきません。

過保護をするな

入学前に必要な基本的なしつけで大切なことは、話すこと、人の話を聞く訓練です。幼稚園や保

育所でせつかく訓練しているのに、家庭でぶちこむ親が多いといわれています。子どもがことばに出さなくても何でも用を足してやるといった、母親の「過保護」が問題なのではないかと、先生の話が耳にはいらず、前をつき、後ろをふり向き、右に、左に、手を出すということになります。学校の勉強は、先生の話、人の

テレビは

働く母親がふえ、忙しい兼業主婦は、子どもの遊び相手になつてやれず、テレビばかりになります。ところが、子ども番組は、動きのおもしろさで見せまわすから、こ

とばを聞く力は育ちません。それに、今の母親は、子どもに寝ながら、昔ばなしを聞かせたり、本を読んでも、子どもが寝てしまえば、聞く力を育てるような生活が失われていることも、心にとめておくべきでしょう。あるときは、子どもを「突き放す」という教育もあるわけで、保護過剰では、独立心も弱く、精神的な安定性を欠くような人間が育てられないとも限りません。「あまい親」から「かしこい親」になることを考えましょう。

帰りはバラバラになる

最後に、上級生と、いつしよに集団登校するのだから安心、と安易に考えてはいけません。帰りは、ほとんど、バラバラになることを考えて、信号の見方、横断歩道のわたり方など、実地訓練をおきましょう。



どの子も入学は始めてです。うれしいな……一年生。(写真=総理府提供)

もうすぐ一年生

入学式は四月八日

喜多灘	四	八	一一	二二
青島	二	一	三	三
長浜	五七	四八	一〇五	
計	一一五	一一四	二二四	二二九

明るい町

14

中国の古いことばに、
「りつばな大工は、むやみに木を削るようなことはしない。」
というのがあります。

これは、仕事ができないで木を削らないという意味ではありません。やらなければならない仕事は、もちろんどしどしやります。

しかし、一本の木といえども、仕事にかかる前に、その木の性質や使いみちなど、じっくり研究し、そのあとで、はじめて、ノコをあげる、カンナを使うというわけです。

告知板

▼香典返しを寄付

大字長浜二十六区、大野クマヨ氏は、五万円を、香典返しのかわりに、「長浜町協会の事業資金に充当してほしい」と、町の福祉協議会に寄付されました。

また、大字豊茂の、坂井、亨氏は、五万円を、香典返しのかわりに、「豊茂支館の運営資金に充当してほしい」と、長浜公民館豊茂支館に寄付されました。

豊茂支館では、新生活運動の一環として、古くからのしきたりを改めるため、香典返しを廃止することを決定、現在実施中です。

▼小規模企業共済加入のすすめ

従業員には、失業保険や退職金共済がありますが、経営者のためにも国がつくった、「小規模企業共済制度」があります。



編集室

◇四月は、花の月です。そして、入学・進学・就職と新しい人生へ、スタートする若々しい月です。

◇四月一を誇る教育のバレスとして、長浜町総合中学校が、この四月から順調にスタートします。ことしの少年式の日、榊生校舎での座談会を録音するため、同校舎に向いましたが、その座談会中ある生徒が「実質統合の最上級生だから、下級生などのよき相談相手にもなり、さらに、施設に負けない人になりたい」と、いつていました。

全生徒が、施設に負けない人になつてほしいものです。



いや、生徒ばかりではありません。せん。先生も、そして父兄の方々もこの際、施設に負けない人になつてほしいものです。

◇先日、ある学校の先生が、つぎのようなことを話してくれました。

「近ごろの小学生には、辞書をひくくせがなくなつてしまつた。知らない漢字にでもつきあたると、辞書などを引いて調べようとする。すくなく聞く。どうしてだ」と聞くと、「調べるより早い」という。

これも、テレビの影響です。とにかく辞書をひいて勉強しないのですから、困つたことです。」と。

(広報係)

有線放送電話番号簿追加(訂正)表 3月分

ページ	氏名	番号	部落名	備考
5	久保 律雄	890	沖浦	
6	笹本 栄一	889	岸通	
9	農業改良所	762	海新	通地
18	水沼 政三	273	新橋	立原
21	清川 文四郎	98	河原	
26	城戸 進定	305	東加	
26	松城 重夫	233	加豆	屋中
30	城木 野村	538	加豆	柳屋
38	中野 千鶴子	368		
42	安川 鶴子	442		
45		495		

【訂正】
20 大成スギ「17番呼」を「27」に訂正して備考を削除

【掛金】

掛金は、一口につき、五百円で、十口まで。
この生活学校は、衣・食・住の知識をたかめるために開かれたものです。

【共済金】

①個人事業をやめたとき。②子供に譲つたとき。③死亡したとき。④六十五才以上で、二十年以上掛金を支払つていたとき。⑤会社の役員が退職したとき。などに、掛金の額に応じて受けることができます。

▼白滝の生活学校閉校

白滝生活学校は、去年の十一月八日から、ことしの二月まで、毎週金曜日、午前九時半から、午後三時半まで、白滝支館で開かれました。

▼少年の日ボクスター入選者

後藤富士夫、田中季美広、金井春久、亀井りえ子
【長浜校舎】
高田節子、坂本マリ子、東千恵、谷岡千恵美、増田紀子、石本知和子、大石恭生、菊地郁夫、友次悦子、岡田博美
【榊生校舎】
松田智美香、東本千鶴、村上勝

おたふくかぜとは、春先から初夏にかけてくかぜや、はしかにかかるといわれます。おたふくかぜは、伝染性耳下腺炎のことです。また、はしかは、肺炎など発することが多いので、おたふくかぜと、医師に相談が先決です。

せん。とにかくテレビを見る時間が多すぎるため「考える時間」が少なくなつたからではないかと、困つた現象がおきてきたといえそうです。

◇新入学児童を、交通事故から守りましょう。四月は、新入学児童や、入園児が、なれな道路を登下校するため、交通事故の発生しやすい時期です。これらの事故は、登校よりも、下校時に多いものです。

みんな、十分気をつけましょう。

◇あなたの住んでいらっしゃる地区のどんな小さなニュースでも結構ですから、どんどん教えてください。